

第10回 両国納涼水辺まつり × 明治大学木寺ゼミ



イベント終了後の集合写真

「かわ」と「まち」をつなぐアートプロジェクト

「虹のかかる川すみだ」 ~あなたの隅田川は何色~

(公財)東京都公園協会の主催する第10回両国納涼水辺まつりにて、明治大学木寺ゼミの皆さん(以下「ゼミ生たち」)によるクイズラリー・ワークショップ「虹のかかる川すみだ」~あなたの隅田川は何色~が行われました。当日は豪雨にも関わらず大勢の親子連れが訪れ、夏休みの楽しいひと時を過ごしていました。



ブースでマーブリングを楽しむ子どもたち

クイズラリー・ワークショップでは、受付を済ませるとすぐ、虹色のうちわを作ります。マーブリングという技法で白いうちわにカラフルなマーブル模様を着色し、着色料が乾けば完成。うちわの完成を待つ間はクイズラリーを楽しむことができます。祭り会場に設置されたチェックポイントではゼミ生たちが子どもたちに隅田川クイズを出題します。クイズを解きながらゴールに向かうと、完成したマーブリングのうちわとクイズの正解数により、景品をもらうことができます。

子どもたちに景品を渡す林田さん



当日までの道のりをプロジェクトリーダーの林田さんにインタビュー形式で伺います。

——お疲れ様でした！両国でのアートプロジェクト、いかがでしたか？

子ども達がうちわを片手に楽しそうに隅田川テラスを走りまわっている姿を見ると本当にうれしくて一緒にやってきたメンバーも楽しそうで・・・本当に一瞬で終わってしまいました。

隅田川テラスを子ども達の笑顔で溢れさせることを目標にやってきたプロジェクトでしたが、逆に自分たちが子ども達に笑顔にさせてもらい、元気をもらいました！

——プロジェクトにはどんな思いが込められていますか？

我々木寺ゼミのテーマである「地域をイノベーションする」という思いが込められています。両国の人が感じている「困った」を探るため、まちの人の声を直接聞く、街頭インタビューをしました。また、意見交換会を開き、地元町会さんの声を聞くこともできました。

そこで浮かび上がったのが、地域交流をする場の少なさという問題でした。更に、ゼミで決めたダイバーシティというテーマを掛け合わせ、できたのがこの企画です。住民にまずは隅田川テラスに来てもらい、マーブリングという同じ模様ができない、世界に一つだけの模様のうちわでダイバーシティを感じてもらい。その後、クイズラリーで隅田川の魅力を学んでもらい、町会さんにご協力いただいた景品を用意することで町会さんとの交流を生み出したいという狙いをもって取り組みました。



町会さんへ企画についての説明



町会さんとの意見交換会

——木寺ゼミの皆さんのアートプロジェクトの効果もあり、昨年度の第9回両国納涼水辺まつりより親子連れの来場者が増えたように思います！広報はどのように行いましたか？

広報は主にメディア系とフィールド系の2種類の広報に分担し行いました。メディア系は授業にPRプランナーの方をお招きし、プレスリリースの作成について学びました。そのプレスリリースをメディアに送り、東京新聞、読売新聞の2紙の記者さんから反応があり、実際に新聞記事として掲載していただきました。フィールド系はフライヤーの作成を行いました。親子連れをターゲットに背景の色や文字のフォント、配置や大きさなどメンバーで話し合いフライヤーを完成させました。そのフライヤーを商業施設に置いていただいたり、街頭で直接配布したりしました。当日「新聞で見て来たよ！」という声や自分たちのフライヤーをもった人たちを見かけたときは非常にうれしかったです。



左：街頭でフライヤーを配るゼミ生
右：読売新聞に掲載された記事



——準備を進める中で難しく感じたことはありますか？

いろいろとありますが、一番難しかったことは企画を生み出す作業でした。

マーブリング×クイズラリーというこの企画は一人のアイデアから生まれたものではありません。ゼミ生はもちろん町の人声、町会さんの声などすべて取り入れるのは難しく、一つ一つのアイデアのいいところをピックアップし、融合させて企画し、色々な人にフィードバックをもらい、さらにブラッシュアップさせ・・・をひたすら繰り返すことによって生まれました。途中、自分たちのやりたいことを優先して課題を疎かにした時期もありました。理想を追い求めて実現可能性を無視した時期もありました。そんな時に自分たちを導いてくれたのが地域の人声でした。メンバー全員が地域の人声に真剣に向き合ったことで結果的にたくさん笑顔を見ることができたと思います。



隅田川テラスフィールドワークの様子



フィールドワークをへて意見を共有

——インタビューにお答えいただき、ありがとうございました！

木寺ゼミの皆さん、隅田川テラスでたくさんの笑顔を作り出してください、ありがとうございます！

参加した子どもたちはきっと、マーブリングのうちわを見て
隅田川テラスでの楽しいひと時を思い出すのではないのでしょうか。